

茨城県地域気候変動適応センター(iLCCAC)では、私たちの生活にも関わる気候変動の影響や適応策の取り組みを紹介するシンポジウムを開催します。

本シンポジウムでは、森林生態系、林業への気候変動影響と適応策、茨城県地域気候変動適応センターの活動事例、今年度末策定予定の第3次気候変動影響評価報告書に関する研究成果の紹介を通じて、今後の日本全体の適応計画や地域での適応のあり方を議論して参ります。

自治体や企業の方をはじめ多くの方々のご参加を心よりお待ち申し上げます。

プログラム

14:00

開会挨拶

横木 裕宗 (センター長／茨城大学応用理工学野教授／GLEC兼務教員)

来賓挨拶

小林 敦 (茨城県県民生活環境部環境政策課 課長補佐)

14:10

気候変動影響下での林業と農山村部での暮らし

平田 泰雅 (国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 林業研究部門 森林管理研究領域 研究専門員)

15:10

茨城県地域気候変動適応センター概要2025

田村 誠 (副センター長／茨城大学GLEC副機構長／人文社会科学野教授)

15:25

農業は暑さにどう向き合うか？

—霞ヶ浦周辺地域における農家アンケート調査結果の報告—

小寺 昭彦 (センター委員／茨城大学GLEC専任教員／応用生物学野講師)

15:40

気候変動影響の見通しと適応策の効果

—第3次気候変動影響評価報告書とS-18プロジェクトが示すもの—

三村 信男 (茨城大学GLEC特命教授／環境研究総合推進費S-18PL)

16:10

総合討論

16:30

閉会

倉本 繁 (茨城大学 研究・産学官連携機構長)

【司会】 横田 容子 (茨城大学GLEC学術振興研究員)

日時

2026年

3月10日火

14:00~16:30

開催方法

対面 + オンライン

場所

茨城大学水戸キャンパス
図書館3階ライブラリーホール

(水戸市文京2-1-1)

現地参加の方は公共交通機関をご利用ください。

参加登録

フォームからの事前登録制

現地参加者



オンライン参加者



参加費
無料
当日参加OK

※オンライン参加でお申し込みいただいた方へは、メールで参加のアクセス先が届きますので、そちらからご参加ください。

※現地参加からオンライン参加へ変更する場合は、改めてオンライン参加での申し込みをお願いします。

森林・林業・猛暑

